

## 小塩山 (640m)・大暑山 (568m)

実施日： 01月25日（日） 天候： 雪、曇り時々晴れ

参加者： 6名 園田、川添、細田、牧野、園田、田中

行程： 阪急洛西口バス停 10:17→南春日町バス停 10:35→大原野神社 10:48→車道出合 11:29→2番目の車道出合 11:43→3番目の車道出合 12:23→小塩山（淳和天皇陵） 12:45→（弁当休憩 25分） 13:16 出発→大暑山 14:03→大暑山登山口 15:15→新林公団住宅前バス停 15:30 到着→阪急洛西口バス停 16:00

当初、阪急東向日駅から阪急バスで南春日町に向かう計画であったが、便数が少なく登山開始が遅くなり、結果下山が遅くなる心配があった。実施日間近になって阪急洛西口駅発の京都市バスの便があることに気づき、ルート変更して出発時刻を早めた。

9時過ぎのバスに乗る予定で洛西口駅に6人が集合したが、急に雪が激しく降り出し、一旦中止の判断をして様子見がてら雑談をしているうちに雪は止み青空が広がってきた。やっぱり行こうということになり、1時間遅れのバスで南春日町に向かった。

大原野神社の先から山に入り、急坂をひたすら登っていく。空気は冷たいが体は熱くなり、途中2度小休止を兼ねて被服調整をした。山道に枯葉が厚く積もり、その上に雪が乗って歩きづらい。天気は、雪、曇り、晴れとろころ変わるが、幸い雨にはならなかった。登るにつれて、頂上付近の積雪は多い所で3~5cm程の雪景色となり、我々以外の人ではなく、静かな雪山の情景を楽しむことができた。

頂上に着いた頃には、雪はほぼ止んでいたが、陽光はなく風がありとても寒い。気温は、恐らく零度前後か？淳和天皇陵前で、記念写真を撮って弁当休憩。手袋を脱いで弁当を食べていると、指先が凍えて痛くなるほどであった。

早々に休憩を切り上げ、大暑山に向かう。40分程で大暑山頂上へ到着。眺望はなし。集合写真を撮って下山を開始した。登り道同様、急な坂道に枯葉が厚く堆積し、その上に雪が積もって歩きにくい。ところどころ木立の間から京都市内の眺望が開けている。スリップに気を付けながら下り、全員無事下山して、最寄りのバス停から洛西口駅に戻った。駅中の立ち飲み屋で軽く飲んで解散した。寒い日の山行であったが、市街地のすぐ近郊の山で、雪景色が楽しめたのは、嬉しかった。

歩行距離 8.5Km 累積上り 613m 累積下り 628m

以上







